



認定こども園 みゆきだより

2020.11.30 (月)

12月号

イルミネーションの光で笑顔いっぱい！！

色とりどりのイルミネーションが飾られ、みんなの心を楽しませてくれる季節になりました。同時に、壁にかけられたカレンダーも、あと1枚！「時」の流れの早さと子どもたちの心やたくましく成長していく姿に驚く毎日です。

今年最後のお楽しみ行事は、クリスマス会です。クリスマス会に向けて、子どもたちは世界に一つの個性豊かな三角帽やツリーの飾りを楽しみながら作り始めています。ワクワク、ドキドキ！一日一日がまちどおしい子どもたちです。園内も日に日に子どもたちの個性あふれる飾りや色とりどりの光に包まれていきます。楽しみにしててくださいね。

朝夕の寒さも一段と増し、体調を崩しがちになったり、感染症が流行ったりする時期です。手洗い、うがいをして、体調管理にも十分気を配っていきたいと思います。

～各クラスの年間スローガンと12月の保育目標～

●めだかぐみ 「愛いっぱい！笑顔いっぱい！」

- 生活の様々な場面で、自分でやりたいという気持ちをもつ。
- あそびの中で、保育者や友だちとのかかわりを楽しむ。

●ひよこぐみ 「やってみよう！はじめの一步」

- 自分でできることを頑張ってみようとする。
- 友だちや保育者と関わりながら、言葉あそびや表現あそびを楽しむ。

●りすくみ 「できるよろこび！じぶんだいすき！」

- 食事の片づけや衣服の始末など、身の回りのことを自分でする。
- ルールを理解し、保育者や友だちと一緒に集団あそびを楽しむ。

●うさぎぐみ 「みんなでチャレンジ！新しい一歩を踏み出そう！」

- 冬の生活の仕方を知り、身の回りのことを自分でしようとする。
- 気持ちよく集団で生活できるよう、活動の中のきまりや、ルールを守って活動する。

●くまぐみ 「仲間とともに認め合い育ち合おう!!」

- 健康で快適に過ごせるよう、手洗い・うがい・衣服の調節などを自分で行う。
- 共通の目的を持って活動できるように、友だちとの関わりを広げる。
- 年末年始の習わしや行事に、興味や関心を持つ。

●ぞうぐみ 「スクラム！～大きな夢を描こう～」

- 一人ひとりが自信をもてるように、友だち同士で認め合える関係を築く。
- 自然の変化や年末の生活の様子に関心をもち、生活に取り入れていく。



※今後の行事に関しましては、その都度の状況をみながら検討し、開催の詳細などは改めてお伝えしていきます。

<12月23日(水) クリスマス会です。 >

- ・23日はみんなお待ちかねのクリスマス会です。キャンドルサービスやぞう組のクリスマスソング演奏・給食のスペシャルランチなど楽しみいっぱいです。今年もプレゼントをもってサンタさんがきてくれるかな？楽しみに待ってようね！お楽しみに！！



<12月2日(水) 交通安全教室です。 >

- ・12月2日(水)は、交通指導員さんから、交通ルールや車の危険性、自分の身は自分で守る方法などの話を聞いたり、実際に園内に信号機をついた横断歩道を作り、実施体験をしたりしながら交通ルールを学びます。

<年末年始の保育について>

※年末年始の12月29日(火)・30日(水)・1月4日(月)は希望保育です。

12/31(木) 1/1(金)～1/3(日)は、園はお休みです。

通常保育と同じ時間7:00～19:00では開園しますが、子どもたちの登園人数が少なくなると予想されます。

給食の食数把握もありますので、希望保育についてのアンケートを行います。後日詳細は配布いたします。

※休み期間中の緊急連絡先については、せんにしの丘(955-5070)になります。その際、園名・クラス・名前・連絡先をお伝えください。お時間をいただくこととなりますが、折り返しご連絡させていただきます。

<口座振替について>

- ・毎月20日頃請求書を発行いたします。振替日前日までに指定口座への入金をお願いします。指定の口座より、毎月27日に引き落としさせていただきます。※27日の曜日によっては振替日が変更になります。
- ※12月の口座振替日は、12月25日(金)です。いつもより早い振替日になりますので、ご注意ください。入金につきましては、24日(木)までをお願いいたします。

これから注意していただきたい 感染症胃腸炎 について

原因⇒ウイルス性の感染によるもの。冬はノロウイルス、ロタウイルスが代表的。主に経口、飛沫感染だが、ノロウイルスの場合は、食品から感染することも。生後半年～2歳くらいの子が多くかかる。

症状⇒激しいおう吐の症状が突然現れ、下痢がそれに続き、発熱もある。ロタウイルスに感染の場合は、便が白っぽくなることもある。

対応⇒激しい下痢が続くので、イオン飲料や湯冷ましなどで十分に水分補給をし、脱水症状にならないようにする。症状は2～3日から1週間程度で治まる。

お子様の体調の変化をいち早くキャッチし、早めの病院受診に心がけてください。感染症にかかった場合は、園にも知らせてください。登園につきましては、主治医の指示にしたがってください。

<1月の行事予定>

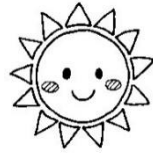
- ・1月 4日(月) 希望保育
- ・1月 7日(木) 伝承あそびにふれる会
- ・1月14日(木) 移動図書館(ぞう組)
- ・1月25日(金) 予定 絵本読み聞かせ(ぞう組)

※今後の行事に関しましては、その都度の状況をみながら検討し、詳細などは改めてお伝えいたします。



てあらい・うがいを
して
げんきにすごそうね！

おひさまだよ



2020. 11. 30
認定こども園 みゆき

朝夕の冷え込みが厳しくなってきました。一日のうちの寒暖差が激しいと、風邪をひきやすくなります。これからやってくる本格的な冬に向けて、かぜに負けない丈夫な身体づくりを心がけましょう。

また、新型コロナウイルスやインフルエンザ感染の恐れのある今、気になる症状があればかかりつけ医や休日当番医にまず電話で相談してください。

こんなときどうする？ 子どもの訴える症状

◆熱が高い

こんな時は病院へ

熱と同時に次の症状が見られる場合は、病院を受診しましょう。

- 下痢や激しい嘔吐がある
- 脱水症状がある
- 唇や爪が紫色になる(チアノーゼ)
- 呼吸が荒い
- ひきつけが10分以上ある



◆咳がひどい

こんな時は病院へ

- 発作的に激しく咳き込む
- 唇が紫色になっている
- のどがヒューヒューと鳴る
- 呼吸の時にゼーゼーと音がする
- 犬の遠吠えのような咳
- 顔色が悪くぐったりしている
- 息づかいが早く、苦しそう



家庭での手当

体温計で正確に測る

厚着や室温が高いだけでも、子どもの体温は上がります。まずは、体温計で正確な数値を確認しましょう。また、記録しておきましょう。

安静にする

発熱以外の症状がなく、食欲があつて機嫌がよければ、安静にして様子を見ます。手足が冷たくて寒そうにしている時は、湯たんぽなどで温め、逆に体が熱い時は、水枕などで冷やします。十分な水分補給を心がけ、汗をかいたら下着を取り替えます。

マスクで予防

感染予防とあわせて、ウイルスをまき散らさない事も大切です。

家庭での手当

部屋を暖かくして湿度を上げる

空気が乾燥しているとのどを痛めます。湿度と温度の調節を。室温16~18度、湿度60℃前後が目安です。加湿器を使いましょう。

水分補給

のどの乾燥を防ぎ、咳を和らげるために水分補給をします。うがいも効果的です。

背中をさする

咳が治まらないときは、上体を起こして背中をさすったり、抱っこしたりして、安心させてあげましょう。

冬はやけどに注意！！

寒い冬の時期は、ご家庭で暖房器具を使用される機会も多くなると思います。そんな時に気をつけたいケガが“やけど”です。大人が気をつけていても、少し目をはなしていたら…ということのないように、応急処置について知っておきましょう。

家庭でやけどをしやすい物

- ・ポット ・調理器具
- ・アイロン・ヘアアイロン
- ・暖房器具・加湿器・シャワー

50℃の熱さでも赤ちゃんはやけどする

大人でも、29秒間50℃の物に触れ続けるとやけどします。大人よりさらに皮膚の薄い子どもは、短時間であつという間に熱が皮膚の中に伝わりやけどをします。

やけどの面積

赤ちゃんは体の表面積の10%以上をやけどすると脱水症状を起こし、命が危険にさらされることがあります。やけどが大人の手のひらより大きい場合は救急車を呼びましょう。

やけどの見分け方

- 1度：皮膚が赤くなる
- 2度：水疱ができる
- 3度：白色化または黒くなる



やけどを起こしやすいのは 生後10か月から1歳6ヵ月

この時期は、前日までできなかったことができるようになったり、大人が予想もしない行動をとることもあります。子どもにとって熱のある物は危険物となります。大人が気をつけていきましょう。

やけどの手当て

- * 水道水で20~30分冷やす。または冷たくした清潔なおしぼりでそっと冷やす。(やけどした皮膚は傷つきやすくなっています。直接水をあてないようにしましょう。)
- * 衣服は着せたまま冷やす。(無理に衣服を脱ぐと一緒に皮膚がはがれてしまいます)
- * 冷やす時は体温調節に注意しましょう。
- * 水疱はつぶさない
- * 必ず病院を受診しましょう。

12月の保健指導

12月16日(水)の保健指導は、「やけどについて知る」について行ないます。

11月の保健指導では、「冬の感染症予防について知る」「うがいの仕方を知る」について行いました。

12月の当番医

6日(日)	さいとう小児科	924-4150 (宝町)	まつおか耳鼻咽喉科	968-0187 (水呑町)
13日(日)	いぶき小児科	925-3482 (春日町)	堀病院	926-3387 (沖野上)
20日(日)	大日方小児科医院	923-0798 (光南町)	卜部耳鼻咽喉科	923-3287 (霞町)
27日(日)	坂本眼科小児科クリニック	946-6656 (大門町)	大内耳鼻咽喉科医院	962-3663 (神辺町)
30日(水)	みつふじ小児科	953-0307 (川口町)	日野内科小児科クリニック	957-7222 (新涯町)
31日(木)	いけだ小児科	973-1500 (南蔵王町)	よしだレディースクリニック 内科小児科	954-4455 (新涯町)

小児の休日・夜間の診療については、[福山夜間小児診療所\(年中無休\)084-922-4999](#)で受け付けています。

診療時間は19:00~23:00(受付は22:45まで)です。

早めの受診を心がけ、できるだけかかりつけの病院を受診しましょう。